



公民館ロビーに笹飾りや七夕人形、アマビエのぬり絵を展示



スクリーンで絵を見ながら読み聞かせ会

絵本の読み聞かせ会には、小学生約30人が参加しました。広島県の被爆体験のおはなし『いわたくんちのおばあちゃん』など4冊の絵本を、公民館図書・視聴覚委員会の大濱さんと高山さんが分かりやすく読み聞かせ

しました。松本の七夕行事を題材とした絵本『たなばたまつり』の後には、みんなで松本の「ぼんぼん」の歌を歌いました。

七夕人形作り

読み聞かせ会の後、子どもたちは紙びな形式の七夕人形を、図書・視聴覚委員に教わりながら作りました。皆が「かわいから、おうちに飾る」と嬉しそうに持ち帰りました。

松本地方の七夕は月遅れの8月7日に行います。

短冊を吊るした笹飾りと、餛飩やきな粉で和えた「ホウトウ」や夏の野菜を供えます。

軒先には子どもの健やかな成長を願い、着物掛けや紙の七夕人形を飾る、全国的にも珍しい、次代に引き継ぎたい大切な伝統行事です。

(松川靖彦)

9月1日は防災の日。「広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害について知識を深め、これに対処する心構えを準備する」とことと制定された啓発日で、各所で防災訓練が実施されている。▼松本では7月8日に大雨特別警報が発令され避難指示が出た。上高地付近を震源とする群発地震も続いている。▼気象庁の異常気象分析検討会によれば、今年はインド洋の海水温が高く大気の流れが変化したこと、偏西風が平年より南に位置したこと、梅雨前線が停滞して7月は豪雨が続いたと発表している。▼秋は台風の季節でもある。昨年の19号台風は県下で大災害をもたらした。台風は地球温暖化の影響で大型化する傾向が強い。▼鎌田地区は、日本で一番地震発生確率が高い断層帯があり、東海地震や南海トラフの大地震の激しい揺れに見舞われる恐れもある。▼激甚災害に備え「自分や家族の命は自分で守る」はもとより、防災・避難訓練や町会、隣組などとの普段から声掛けや見守りで顔の見えるつながりを作り、防災・減災に対処する準備をしたい。

★ ★ ★ ★ ★

コロナ禍でさまざまな行事が中止になるなか、7月下旬から8月7日まで、鎌田地区公民館では福祉ひろばや図書館の入口など敷地内の4か所に大きな笹飾りを飾るなど、「松本の七夕まつり」を開催しました。



絵本の読み聞かせ会

8月6日、公民館で開催した平和や七夕をテーマとした

公民館ロビーに飾った笹飾りの短冊には「コロナが早くなくなりますように」「コロナが治まって金管のコンサートができますように」「修学旅行に行けますように」など、コロナ収束への願い事がたくさん書かれていました。

七夕人形や、疫病を退ける「アマビエ」のぬり絵や切り絵も多数壁を彩り、賑わっていました。



みんなで楽しく七夕人形作り

雑感

9月1日は防災の日。「広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害について知識を深め、これに対処する心構えを準備する」とことと制定された啓発日で、各所で防災訓練が実施されている。▼松本では7月8日に大雨特別警報が発令され避難指示が出た。上高地付近を震源とする群発地震も続いている。▼気象庁の異常気象分析検討会によれば、今年はインド洋の海水温が高く大気の流れが変化したこと、偏西風が平年より南に位置したこと、梅雨前線が停滞して7月は豪雨が続いたと発表している。▼秋は台風の季節でもある。昨年の19号台風は県下で大災害をもたらした。台風は地球温暖化の影響で大型化する傾向が強い。▼鎌田地区は、日本で一番地震発生確率が高い断層帯があり、東海地震や南海トラフの大地震の激しい揺れに見舞われる恐れもある。▼激甚災害に備え「自分や家族の命は自分で守る」はもとより、防災・避難訓練や町会、隣組などとの普段から声掛けや見守りで顔の見えるつながりを作り、防災・減災に対処する準備をしたい。

(松川靖彦)



鎌田地区
令和2年9月1日現在
総人口 19,631人
(前年比 +165人)
世帯数 9,097戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館報編集委員会

陶芸体験教室がスタート

陶芸の初心者を対象とした陶芸体験教室が8月から11月まで、全10回の連続講座で開講しています。

講師は陶芸家の木村岳史さんで、初回の講座では受講生18人が陶芸の基本となる土練りの指導を受けたあと、ろくろで湯飲み茶わんの成形に取り組みました。

鎌田地区公民館の特色のひとつとして、陶芸窯が市内の公民

鎌田地区公民館 活動サークルの紹介 3

ぶどうの会(木彫り)

ぶどうの会は、鑿(のり)や彫刻刀を巧みに使い、一枚の木から立体的な作品を創り上げていく木彫りのサークルです。

発足は古く、鎌田地区公民館(旧西部公民館)が開館した昭和59年以前から活動を続けている歴史あるサークルです。会員は11人で第2、第4水曜日と第4土曜日に活動しています。また、月に一度は講師を招き、技術を磨いています。

代表の大門映一さんは「気

館では唯一設置されていて、5つの陶芸サークルが活発に活動しています。体験教室でもサークルの皆さんが講師の補助役として協力しています。

陶芸には作品を見る、使う楽しみのほかに、作品を作る楽しみもあります。

体験教室は毎年開催していますので、陶芸に関心のある方は来年度の教室を受講してみたいかがですか。

心が知れた仲間。持っている技術を互いに教え合いながら、技術向上を目指している。

今後コミュニケーションを大切にしながらかんたしく活動していきたくて語ってくれました。



令和2年度 鎌田地区公民館 専門委員の紹介

鎌田地区公民館では住民の皆さんで構成される5つの専門委員会が中心になり、事業の検討や運営を行っています。

◆館報編集委員会

- 小林 睦和(笹部)
- 小山 淳一(井川城中区)
- 南雲多榮子(月見町)
- ◎松川 靖彦(高宮)
- 松本 捷幸(両島)
- ◆文化委員会
- 伊藤 徹(鎌田)
- 鎌倉むつ子(両島)
- 上條 玉紀(笹部)
- 長井洋八郎(高宮)
- ◎林 清吉(両島)
- ◎村上さよ子(五月町)

※五十音順・敬称略

※◎委員長

○副委員長

◆図書・視聴覚委員会

- 大濱 マリ(村井町北)
- 高山みゆき(高宮)
- ◎中田 美千(井川城上区)
- 林 愛弓(渚)
- 前澤 裕子(征矢野)
- ◎横山 怜(井川城下区)
- ◆スポーツ委員会
- 赤穂 勝貴(笹部)
- 今福 圭司(征矢野)
- 小倉 利夫(南原町)
- 小沢 智也(井川城中区)
- ◎鎌倉 弘行(両島)

○近藤 邦人(鎌田)

- 深澤 久江(五月町)
- 山本 英明(笹部)
- 吉野 泰正(笹部)
- ◆運営委員会
- 鎌倉 弘行(両島)
- 小岩井定男(高宮)
- 中田 美千(井川城上区)
- 南雲多榮子(月見町)
- 林 清吉(両島)
- 松川 靖彦(高宮)
- 宮沢 生式(石芝東)
- ◎村松 昭雄(井川城中区)
- 望月 敏通(並柳)



続報 花いっぱい花壇コンクール 今年も鎌田地区から最優秀賞

前号の公民館報の特集「花がいっぱいの鎌田地区」では、昨年度の松本市花いっぱい花壇コンクールで最優秀賞を受賞した月見町の花壇などをカラー写真で紹介しました。

先ごろ、今年度のコンクール審査があり、昨年に続き今年も最優秀賞は鎌田地区から選ばれました。

団体の部は高宮町会の花いっぱいにする会、個人の



高宮町会の花壇(国道19号線高宮交差点沿い)

部では丸山勝子さん(両島)が最優秀賞です。なお、表彰式は11月10日にMウイングで行われます。